

「平成26年度第4回湖北広域行政事務センター廃棄物減量等推進審議会」の会議結果

- 1 開催日時 平成26年11月6日(木) 午後2時から午後3時30分まで
- 2 開催場所 湖北広域行政事務センター クリスタルプラザ工場棟3階 研修室
- 3 出席者 22人
 - 委員 11人(欠席委員5人)
 - 事務局 8人
 - その他 3人(基本計画作成委託業者他)
 - 傍聴人 0人
 - 報道関係 0人

1 開会

○事務局挨拶

2 議事

- (1) 湖北広域行政事務センター一般廃棄物処理基本計画(案)について

事務局

【資料1】一般廃棄物処理基本計画修正・追加箇所

【資料2】湖北広域行政事務センター一般廃棄物処理基本計画(案)について
第3回審議会において、素案として、提出しご意見をいただいたところですが、
いただいたご意見をセンターで協議し、修正・追加いたしました。その修正・追加

箇所として資料1にとりまとめましたので、これを説明いたします。

資料1をご覧ください。

1番は、目次の第1編が共通編となっていることに対する質問がありました。

今回の計画は、し尿等の生活排水に関する計画を合冊しているため、共通事項である総論・地域の概況を第1編の共通編としました。

2番目の目標値は、事業所数等の推計を考慮したものかとのご質問でした。

資料2の15ページをご覧ください。過去の事業所数・従業員数の推移を図14図15として追加しました。将来推計については、変動があり委託業者も困難であるとのことでした。目標値は事業所数等の推計を考慮したものではありませんが、アンケート結果やごみの現状から変更はしないこととします。

3番目は59ページ(3)の目標値が「20%」となっているが、「20%以上」ではないかとのご意見でした。

ご指摘のとおり修正しました。

同じく59ページ(4)の「リデュース(排出抑制)やリユース(再使用)を進める」とは、ごみ処理計画の基本方針であり、ここに記載する必要があるのかのご意見がありました。

ご指摘のとおり削除しました。

5番目に71ページ(1)―③「排出困難者(高齢者など)に対する」と限定した表現方法はどうかのご意見がありました。

「・住民ニーズや高齢化社会を背景とした粗大ごみ収集を実施する。」に修正する。

6番目は、71ページ(1)―④、72ページ(3)―①、90ページ表58についてですが、関連していますので合せて説明します。

72ページ(3)については、家庭系のごみに対する施策に対応すると思われ、71ページの(1)―④として記載した方がバランスがいいのではないかと。また変更により90ペ

ーじ表 58 も変更した方がいいのではないかと。記載内容として、ピックアップ回収・ボックス回収と限定した表現はどうかとのご意見がありました。

ご指摘のとおり変更し、記載箇所を 72 ページ (3) から 71 ページ (1) ー④に変更し、記載内容を、回収方法にはイベント回収や拠点回収等の方法もあることから、ピックアップ回収・ボックス回収を削除します。

7 番目に 73 ページ第 4 項ー (1) ー④の「事業者の過剰包装の自粛や環境配慮商品などの取組を促す。」は事業系ごみの削減施策ではなく家庭系ごみの削減につながる施策ではないかとのご意見がありました。

ご指摘のとおり、市民の施策に包括されているため削除します。

8 番・9 番は追加した項目で、平成 21 年度からの新しい実績値に変更しました。また資料編も新しい人口推計、ごみの発生量、処理量の推計に変更しました。

以上計画案の説明といたします。

(質 疑)

委 員

(案) 71 ページの④の「不燃ごみ・粗大ごみからの小型家電等の資源物の回収」にいてですが、ボックス回収を合わせてされると思うのですが、前後いずれかにボックス回収も行うということを一言入れるべきではないか。

事務局

(案) 71 ページの④についてですが、後ほど説明させていただきますが現状ではピックアップ回収を想定しており、ボックス回収は検討しておりますが、今回の計画には入れないつもりです。

委 員

(案) 58 ページの「家庭ごみの排出抑制に関する目標」についてですが、現行計画の目標値「881g/人・日」というのは事業系ごみを合わせた目標値ですよね。その後の「628.72g/人・日」は家庭系ごみの実績値ですね。それが少しわかりづらいのもう少し内訳を明確に記すべきでないか。

事務局

(案) 58 ページについては「881g/人・日」の後に家庭系・事業系を含むという形で標記をさせていただきます。

委員

粗大ごみの収集についてはその他の議論になるとは思いますが、(案) 76 ページ表 55 の粗大ごみの排出先にステーションと戸別収集がある。この点については今年の3月までは、戸別収集という形で審議がされていたと思うが並列で行うという意味ですか。

事務局

76 ページについてですが今回は併用という形で出ささせていただいております。後程説明致しますがサービスの追加としての戸別収集と考えております。

会長職務代理者

(案) 58 ページについては論理が飛躍している気がします。家庭ごみの目標値というのは今までなかったのですね。参考としての内訳はあるのですか。

事務局

家庭系 651 g/人・日 (現行の基本計画 p 25・26)、事業系については人数に割り戻せないの載っていないと思いますが、事業系と家庭系を足して人口で割り戻すと 881.5 g/人・日 (現行の基本計画 p 25) となっています。現行計画の目標値が平成 19 年度実績になっています。

(案) 71 ページの④についてですが長い計画の中ではピックアップ回収に限らないとしているので④から「不燃ごみ・粗大ごみから」を削除して④は小型家電等の資源物の

回収にして、説明の頭に「現在の」をつけて、文中の「破碎処理の前に」を削除して「可能な範囲で」に差し替えてはどうか。

事務局

そのように変更させていただきます。

委員

文言の修正を行うのであれば(案)76ページの一番下の「※小型家電製品を～平成27年度から回収」についても合わせる必要があります。

事務局

71ページと表現を統一させていただきます。

会長職務代理者

(案)90ページの表65の「不燃ごみ・粗大ごみからの～資源物の回収」も表現を統一されてはどうか。

事務局

71ページと表現を統一させていただきます。

会長職務代理者

(案)58ページについては注釈を付ける等して表現を工夫して下さい。

会長職務代理者

(案)15ページの図14の昭和55年は標記が合っていますか。図15と一緒にではありませんか。標記だけ違ってデータだけ違うのか両方とも違うのかどちらですか。

委託業者

標記だけが異なり、データは合っていますので標記の変更をさせていただきます。

会長職務代理者

(案)4ページの表1が途中で途切れているがどうなっているのか。

事務局

地図が大きすぎて表が切れておりますので途切れの無い表への変更をさせていただきます。

会長職務代理者

(案) 72 ページの「PCリサイクル法」は俗称ですので「資源有効利用促進法」に変えた方が良いと思います。

(案) 73 ページ④の事業系ごみの排出抑制のトップの「事業者の～促す。」を削除するようになっているが残したらいいと思います。②の容器包装廃棄物の排出抑制に残されてはどうか。

事務局

②で残させていただきます。

委員

本案の人口推計についてですが長浜市、米原市の基本計画と整合性はとれていますか。人口推計で地域によって推計方法を選択されていますが選択の基準が非常にわかりづらいというか恣意的な部分があるように思われます。

コンサル

推計値の採用の考え方については(案) 95 ページで考え方をお示しさせていただいております。ある程度、近い算出が発生した場合、相関係数を参考にしてできるだけ相関係数の高いものを採用しております。構成市の総合計画との整合性は図っておりません。総合計画についてはある程度、将来人口が増えるという期待値をもっております。ごみ処理基本計画については出来るだけ現実に従った予測をたてていこうという考え方で算出しました。

会長職務代理者

(案) 2 ページに「上位計画として構成市の～を示す」という標記があり、(案) 3 ページ図 1 にも示されておりますので、人口推計は全ての基本となりますので今さら変更

は困難かと思いますがただ、基本計画のどこかに現在の人口予測の算出は構成市の総合計画と比較してどうなのか示すべきだと思います。

委託業者

承知致しました。

委員

(案) 58 ページの 628.72g/人・日についてですが今の人口推計で行きますと人口が 10,000 人減ります。人口が 10,000 人減るともう少し異なった値になるのではないかと思います。

事務局

そのことについて、どのような数字を使用すればよいのかという点もございますので、そのままの形にさせていただきます。

会長職務代理者

このことについては、根拠のある数字を用いた方が市民に説明しやすいと思います。

(案) 58 ページの目標値について少数第 2 位まで必要ではないのかと思います。

事務局

現行の実績同様、整数で丸めて 628 g/人・日に変更させていただきます。

委員

長浜市の統計では生ごみの収集実績が 0 となっておりますがそれはそれでよいのですか。米原市では数字が記載されておりますが。

事務局

米原市については別に生ごみを収集させていただいてコンポストセンターで処理をさせていただいております。長浜市についてはそのような施設がございませんので生ごみの収集は 0 とさせていただいております。

会長職務代理者

この点については、米原市の生ごみにつきましては現在、あり方について検討中であるとか書いた方がよいのではないのでしょうか。

事務局

そのように変更させていただきます。

委員

(案) 89 ページの処理計画の評価は「Plan」ではなく「Check」ではないでしょうか。

事務局

「Check」ですので修正させていただきます。

委員

(案) 82 ページについて、クリーンプラントと新一般廃棄物最終処分場の埋立容量はどのぐらいですか。

事務局

(案) 28 ページの表 18 にクリーンプラントと新一般廃棄物最終処分場の面積・容積が記載されています。

委員

新一般廃棄物最終処分場で行うのは埋立だけでしょうか。

事務局

埋立処分のみで破碎はございません。

委員

(案) 71 ページ以後に「促進」と「推進」という語句が多数出てきますが使い分けをはっきりした方がいいと思います。

事務局

わかりました。

会長職務代理者

それでは、本日で基本計画についての審議は最終という形になりますので細かな修正については武田会長と私と事務局で調整を行うという形でよろしいでしょうか。

委員

異議なし

会長職務代理者

それではそのようにさせていただきます。

次にその他について事務局から説明をお願いします。

事務局

「粗大ごみ戸別収集事業概要」「小型家電回収事業概要」について説明いたします。

「粗大ごみ戸別収集事業の概要」について資料を追加させていただきました。粗大ごみ戸別収集については、昨年度の審議会での意見をまとめますと申込の際の外国人対応について、収集回数・予備日の設定について、2段階の料金設定について、わかりやすい制度設計についてのご意見をいただき、センター内部で協議し事業概要としてまとめましたので報告します。

収集フローについては変更がありませんが、①で市民がセンターに電話で申込され、③で処理券を購入排出物に貼り付け自宅道路沿いに排出され、指定日にセンターで収集します。

収集体制は、2tパッカー車と軽トラックで収集し、軽トラック程度で進入可能な道路までは収集可能と考えています。

収集時間は、午前集積所収集を行い午後戸別収集を行うサービスの追加と考えています。

外国人対応については、2市の関係課と連携を図ります。

収集日程では、収集区域を7区域に区分し、各月毎に2～3回の収集日を設け、予

備日を設定します。

料金は、市民にわかりやすいように長さによる2段階料金とします。当初重量による2段階を提案しましたが、メジャーなら身近にあり測りやすいことから長さとしました。また140cmを基準とします。品目による料金を提示し、不明なものは申込時に確認します。

これらの処理券は、市庁舎や現行のごみ指定袋の販売登録店での取り扱いを予定しています。

受付マニュアルを整備し、平成27年10月から実施予定しています。

本日、午前中に両市の市長と関係者にもこの内容で説明しています。

次に小型家電についてですが、現行のセンター収集システムで、新たな大きな負担が生じない制度設計としました。基本計画にも記載していますように、センター施設でのピックアップ回収を行います。事業工程では、今年度10月のまでピックアップ回収調査を継続し11月からは本格的に実施していきます。

引渡しは、入札により認定業者に引渡します。

11月5日に調査事業で回収した小型家電1tをJX金属敦賀リサイクル株式会社に引き渡しました。

会長職務代理者

今の件は審議という形でなく、報告という形ですね。その点を踏まえて質問・意見等ございませんか。

会長職務代理者

特別ごみというのがどこかで説明を入れた方がいいと思います。なぜかというところの資料全体が粗大ごみ戸別収集になっている。追加資料の「粗大ごみ戸別収集事業の概要」の6ページでは「不燃ごみ・粗大ごみの～」となっている。粗大ごみで大量のものを特別ごみというのかと思っていたが不燃ごみも入っているわけですね。そうす

ると粗大ごみ収集からずれている気がします。

引越しごみ等を想定しているのであれば可燃ごみも引越しで出てくると思います。

引越しをする人にとっては可燃ごみも特別ごみにできないと困ると思うんです。

事務局

可燃ごみについては不燃ごみ（月1回）、粗大ごみ（年2回）と異なり週2回ございます。その中で集積所に排出していただくことを考えております。不燃ごみについては月に1回しかございませんのでその中で含ませていただいております。

会長職務代理者

大量のものを集める自体は意味があると思うのですが、別にされた方がいいと思います。引越しとかで事前確認ができるのか。事前確認というのがどういうイメージなのか。

事務局

収集できないものも入ってくる場合がございますので申込の段階で細かく確認できるかわかりませんので、現地に行ってここまでなら収集できますという確認を行うイメージでおります。特別ごみについては引越しや遺品整理等を想定しております。まず、電話で収集日を確認しますのでその際に事前確認の情報提示について説明していきたいと思います。

会長職務代理者

追加資料の「粗大ごみ戸別収集事業の概要」の6ページのシールについては「粗大ごみ戸別収集処理手数料納付券」というふうに「戸別収集」を加えてはどうですか。戸別収集の料金の設定で長さでの設定となっていますので、電話で事前対応をするのである程度問題無いと思うのですが、一品の捉え方というのが重さに対して難しいのでかなり例示をした方が良くと思います。センターのホームページとかで例示した方が良くと思います。

事務局

品目の例示については抜粋で挙げさせていただいております。それと最終的には規則等で挙げることになろうとは思いますがその際はできるだけ細かく書きたいと考えております。それと一品の対応については電話である程度対応できると思います。その時、対応者によって対応が異なるとはいけないので受付のマニュアルを整備し対応に望みたいと考えております。

委員

特別ごみの不燃ごみについては1個あたりの質量で想定されていますか。

事務局

今の不燃ごみ袋に入るものを不燃ごみとして、パッカー車1台1往復いくらという料金設定でいきたいと思っております。

会長職務代理者

やはり粗大ごみ戸別収集と特別ごみは分けた方がいいです。あと、何のための特別ごみ収集かを書いた方がいいと思っております。引越しとか遺品整理とか。

1台1往復というのは1日3台とか可能ということですか。

事務局

事前に確認をいたしますので往復回数等は出てくると思っております。時間的な収集運搬の余裕があれば複数回収でも可能です。

会長職務代理者

特に予定はございませんか。特に無いようでしたら今年度の審議はこれまでということですね。

事務局

委員の皆様には一般廃棄物処理基本計画の作成にあたりまして貴重な意見を頂戴い

たしましてありがとうございました。今後は、武田会長と金谷会長職務代理者と文言の調整を行い作成を行ってまいりたいと思います。ありがとうございました。

(閉 会) 15 : 30

【資料】

【資料1】 一般廃棄物処理基本計画修正・追加箇所

【資料2】 湖北広域行政事務センター一般廃棄物処理基本計画 (案)

【資料3】 粗大ごみ戸別収集事業概要

【資料4】 小型家電回収事業概要

【資料 (追加)】 粗大ごみ戸別収集事業の概要